事業評価書

補 助 事 業 名	消防に関する施設:消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ付積載車購入
補助事業者名	宇都宮市長
実 施 場 所	宇都宮市細谷町333-1(第11部) 宇都宮市大谷町383-3(城山分団第2部) 宇都宮市横山町406(豊郷分団第4部) 宇都宮市下桑島町488-9(瑞穂野分団第1部) 宇都宮市石井町2490((平石分団第4部))
	本事業は、宇都宮市消防団の第11分団、城山分団第2部、豊郷分団第4部、瑞穂野分団第1部及び平石分団第4部に配属されている消防ポンプ自動車または小型動力ポンプ付積載車を更新するものである。宇都宮市の消防団は全26分団で構成されており、地域の災害対応に重要な役割を果たしている。現有車両の使用期間については、平石分団第4部においては19年、第11分団、城山分団第2部、豊郷分団第4部、瑞穂野分団第1部においては20年が経過し、いずれも耐用年数を超過し、老朽化が進んでいる。地域住民の安全を守るためには、火災等発生時に故障等による出動不能は許されないため、現有車両を更新することで所要の消防力を維持し、市民の安全な生活環境を確保する。 【参考指標】令和3年度の出動回数第11部分団 :78回城山分団第2部 :10回豊郷分団第4部 :36回瑞穂野分団第1部:54回平石分団第4部 :36回
補助事業の内容	消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ付積載車購入
補助事業の始期及び終期	令和4年度
	令和4年度 計
事業費及び交付金額	事業費 56,761,560 円 56,761,560
	交付金額 円 円 42,908,000 42,908,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	[補助事業の成果及び評価] 車両が、オートマチックになったことで、消防団員の疲労軽減と操作の利便性が図れた。また、四輪駆動になり雪道や凍結路、雨でぬかるんだ悪路もより安定した走行が可能になった。 消防団から提出された活動報告書及び団員からの聞き取り調査において、「最新の資機材になり操作性・安全性が向上したことから出動の際に迅速な対応が可能となった」との回答を得た。このことから老朽化した車両を更新したことにより、所要の消防力が維持され、市民の安全な生活環境が確保されたものと考える。 [地域住民への周知の実施状況] 積載車の車体に「R4防衛交付金」と記載。市ホームページに掲載。
事業の改善措置及び今後 の対応	無
事業の評価に際しての第 三者機関の活用の有無	無

消防ポンプ自動車(令和5年3月22日撮影) 第11分団









小型動力ポンプ付積載車(令和5年3月20日撮影)









平石4部









瑞穂野1部

小型動力ポンプ付積載車(令和5年3月20日撮影)









豊郷4部









城山2部